



眼の水晶体用線量計

ド ジ リ ス

DOSIRIS[®]

防護メガネ取付部品

端 部

検出部



素 子

検出部にTLD素子が組み込まれています。

- ◆ IRSN (フランス放射線防護原子力安全研究所) が開発した「DOSIRIS」を使用した眼の水晶体被ばく線量測定サービスです。
- ◆ 2021年4月1日より、眼の水晶体の等価線量限度が5年間につき100mSvおよび1年間につき50mSvに引き下げられ、3mm線量当量による眼の水晶体の等価線量の管理が加わりました。
- ◆ DOSIRISを眼の近傍に装着し3mm線量当量を測定することで、防護メガネ等によって低減された眼の水晶体の等価線量を算定できます。

水晶体の被ばく線量をDOSIRISで測定、眼を護りましょう。

■ DOSIRISの3大特長

視界に入らない装着位置

防護メガネの内側に装着可能

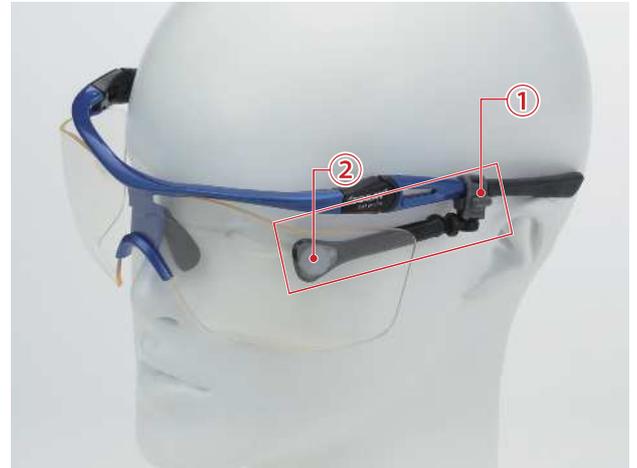
3mm線量当量を測定

■ 仕様

商品名	広範囲用DOSIRIS
型式	LA型
測定線種	X・γ線、β線
エネルギー範囲	X・γ線:24keV~1.25MeV β線:0.8MeV(平均エネルギー)
報告線量範囲	3mm線量当量:0.1mSv~1Sv

※本製品は改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

■ DOSIRIS 装着例 (防護メガネ パノラマシールド®使用時)



防護メガネに直接取付が可能※

- ① 装着後に検出部を目尻に合わせるなど位置の微調整が可能
- ② 厚み3mmのポリプロピレン製カプセル内にTLD素子(${}^7\text{LiF:Mg,Ti}$)が組み込まれています。

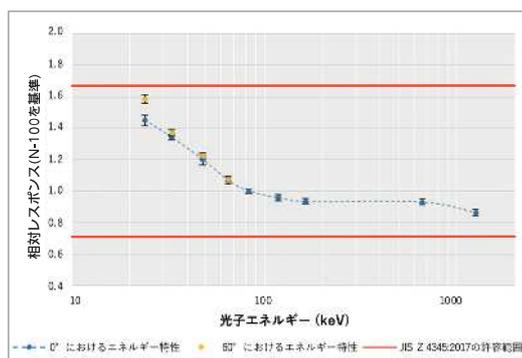
※端部の取付部品はヘッドバンド(右図)もお選び頂けますので、申込の際にどちらかをご選択ください。

(初回付属の取付部品のみ無償)

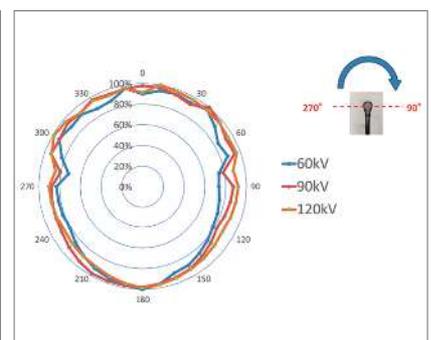
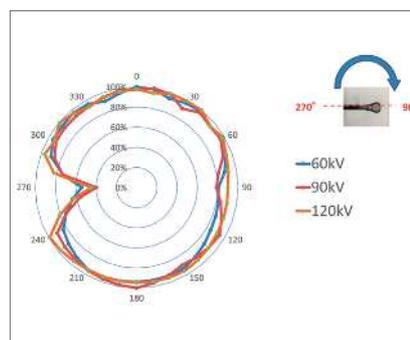


ヘッドバンド使用の場合

■ DOSIRISのエネルギー・方向特性 (左) と角度依存性 (中央:垂直方向・右:水平方向)



X・γ線の24keV~1.25MeVに対して、
JISZ4345:2017のエネルギー・方向特性に適合



診断用X線エネルギー領域において、取付方向以外の角度からの照射では、角度の影響を受けにくい。

出典: J. Radiol. Prot.『Performance of the DOSIRIS™ eye lens dosimeter』Hiroki Ishii, Koichi Chida 他



株式会社千代田テクノ

線量計測事業本部

〒113-0034 東京都文京区湯島1-2-4 BIZCORE御茶ノ水2F
TEL:03-3518-5665 FAX:03-3518-5026

<https://www.c-technol.co.jp>

